

◎昭和十年代から第三の新人へと連なる文学史試論

# 昭和文学史試論

ありもしない臍を探す

●著●鳥居邦朗

四六判／上製カバー装 ●定価2,940円(本体2,800円) ISBN978-4-8433-4168-1 C3095

## 文学史私見

昭和文学史試論——ありもしない臍を探す  
昭和十年代作家の動向  
散文におけるフレームの問題  
〈私研究〉は不要か

## 大正～昭和作家の自意識をめぐる——芥川・春夫・横光

芥川龍之介と佐藤春夫  
世外人佐藤春夫と近代日本  
「文芸時代」における文体意識  
芥川の語り  
下人は盗人になれなかった——「羅生門」小論  
横光利一「紋章」——山下久内の自意識

## 戦前から戦後へ——私小説的意識の系譜

戦前私小説との連続と断絶  
戦後における私小説的意識——「死の棘」を中心に  
「死の棘」島尾敏雄  
三島由紀夫と中世  
戦後文学における「第三の新人」の位置  
吉行淳之介における戦後  
吉行淳之介と第三の新人  
安岡章太郎と太宰治  
「私説聊斎志異」

## 太宰治の方法と意識

「人間失格」を軸として  
太宰治論  
「逆行」の表現  
前衛としての太宰治  
迷走の四十年

## 日本的近代と小説(あとがきに代えて)

●刊行●  
2013年  
1月30日

### ●著者略歴

鳥居邦朗(とりい・くにお)  
1933(昭和8)年、静岡県生まれ。  
1964(昭和39)年、東京大学大学院博士課程修了。武蔵中学・高校教諭を経て、武蔵大学人文学部日本文化学科教授を務める。  
1989(平成16)年、退官。武蔵大学名誉教授。昭和初期、特に太宰治を中心に近代文学を研究。「日本近代文学大系39 佐藤春夫・室生犀星集」(注釈を担当、昭和48年、角川書店)。「鑑賞日本現代文学28 安岡章太郎・吉行淳之介」(編者、角川書店、昭和58年)。「太宰治論—作品からのアプローチ—」(昭和57年、雁書館)。「昭和文学〈私〉の虚実」(昭和57年、桜楓社)。「定本佐藤春夫全集」(共編者、平成10～13年、臨川書店)など。



鍵は昭和十年代に在り

著者50年の思索の軌跡

ゆまに書房

定価：本体2,800円＋税



http://www.yumani.co.jp  
〒101-0047 千代田区内神田2-7-6  
TEL.03(5296)0491  
FAX.03(5296)0493

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

ご注文書

昭和文学史試論——ありもしない臍を探す

定価2,940円(本体2,800円) ISBN978-4-8433-4168-1 C3095

セット

取扱店

お名前  
ご住所

TEL ( )

※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。

13.01/01.4000.H